

# オーバルネクストETF情報

2011年10月3日号



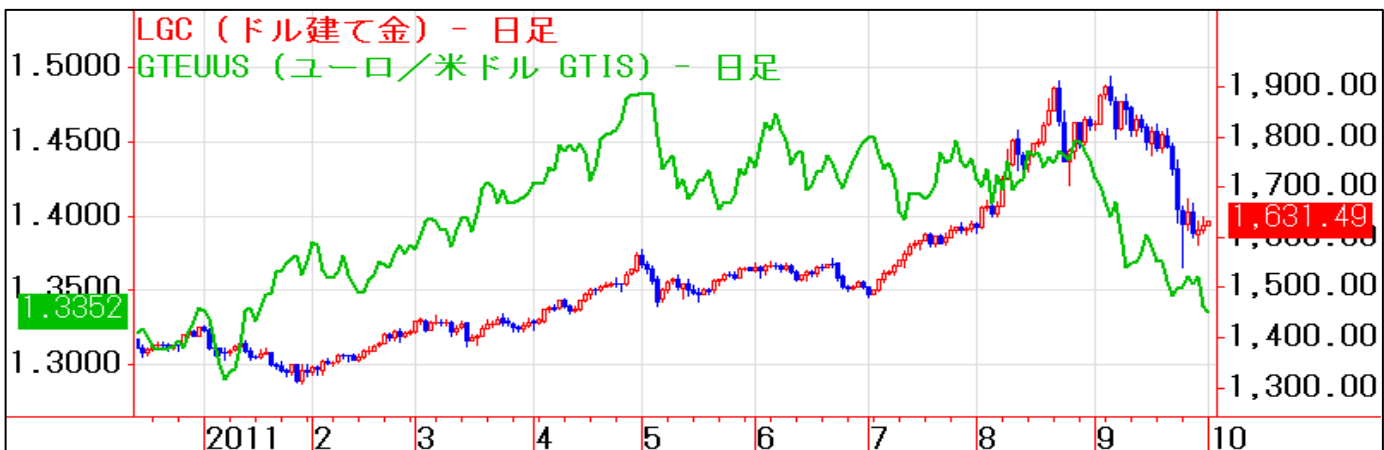
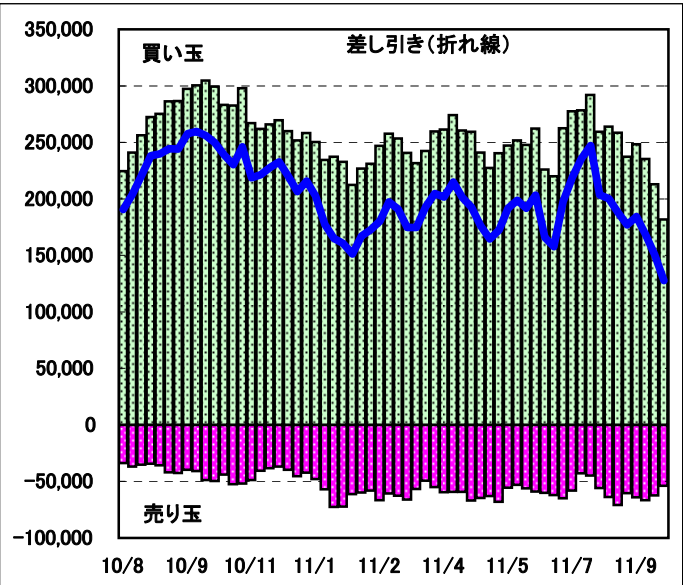
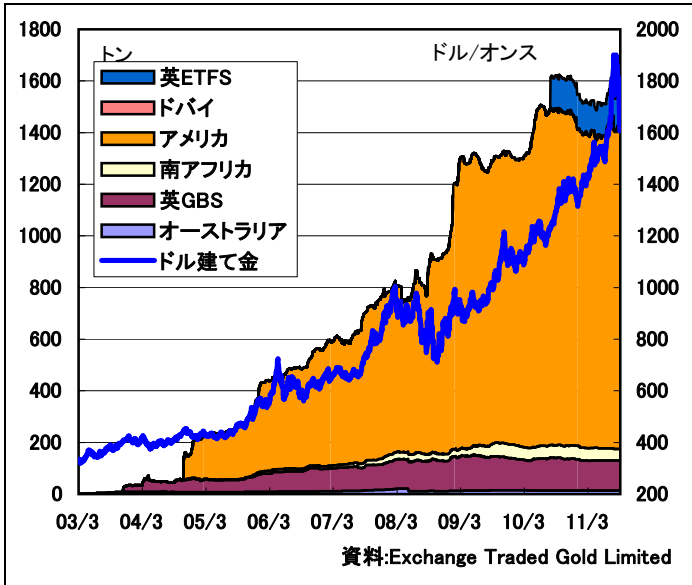
**TEL 03(5641)5777**

(株) オーバルネクスト  
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中  
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

ETF残高は減少、先物買いは縮小



■金は投資資金が戻るかどうか

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、9月27日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは12万7,801枚となり、前週の15万0,529枚から縮小し、2009年1月20日以来の低水準となった。今回は手じまい売りが3万1,086枚、買い戻しが8,358枚入り、買い越しを2万2,728枚縮小した。リスク回避の動きやCMEの証拠金引き上げが手じまい売りを促した。一方、30日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比20.28トン減の1231.93トンとなった。

ドル建て現物相場は7月以降、ギリシャのデフォルト懸念や米国の債務上限引き上げ問題の協議の行き詰まりを受けて上値を試した。債務上限引き上げ問題が決着すると、米国の景気減速懸念に市場の関心が移り、金の支援要因になった。また格付け会社スタンダード・アンド・プアーズ(S&P)の米格下げをきっかけにリスク回避の動きが出て株価が急落し、金が資金の逃避先(セーフヘイブン)として買われた。8月23日に1911.49ドルを付けたのち、証拠金引き上げなどで利食い売りが出て急反落したが、安値は買い拾われて値を戻した。その後は米国の追加金融緩和に対する期待感などを背景に9月5日に史上最高値1920.25ドルを付けたのち、スイス中銀のフラン高対策などをきっかけとしたドル高などを受けて反落した。また米連邦公開市場委員会(FOMC)に対する失望感や、欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、リスク回避の動きが金市場にも波及すると、CMEの証拠金引き上げなどをきっかけに急落した。

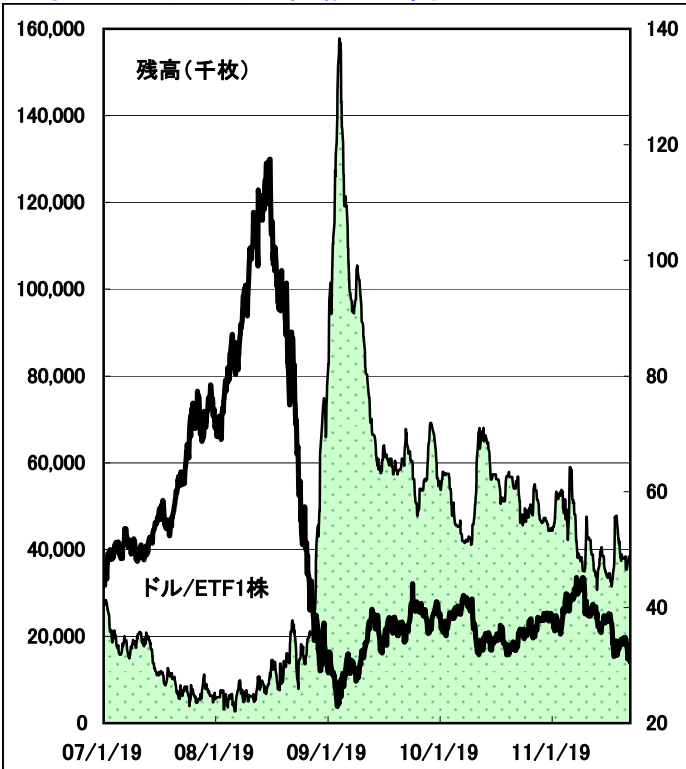
前週は、連休明けの東京市場で急落し、ドル建て現物相場は7月8日以来の安値1540.68ドルを付けた。ただ1600ドル割れの水準では、アジア勢の安値拾いの買い意欲が強く、下げ一服となった。欧州の債務不安が後退したことも下支え要因となった。当面は中国や米国の景気減速懸念が強まっており、投資資金が戻るかどうか注目される。今週はユーロ圏財務相会合、欧州中央銀行(ECB)理事会、米雇用統計などの発表がある。

<免責事項>

オーバーネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

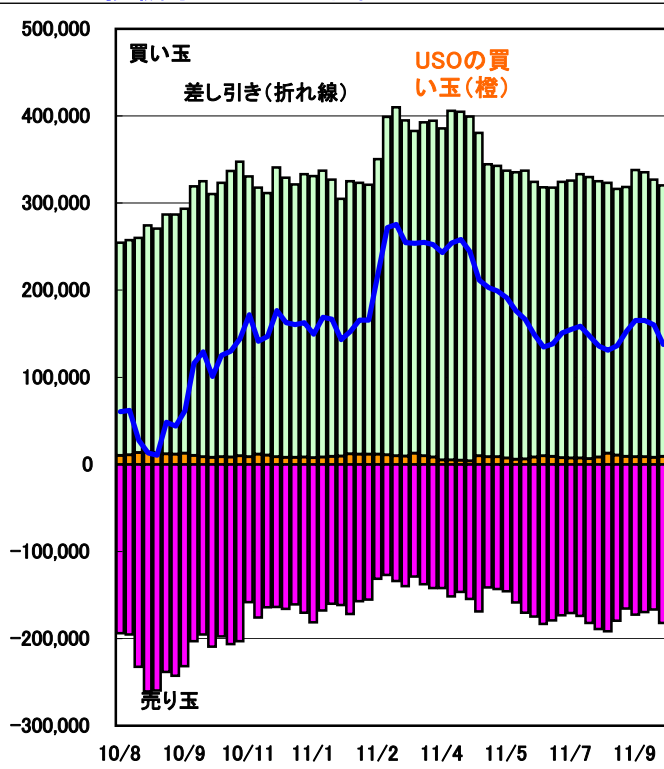
## ETF残高小幅増、先物買いは縮小

### ●原油ETF(USO)の価格と残高



### ●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



### ■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は9月30日時点で3,740万株となり、前週末比10万株増加した。前週のニューヨーク原油は、欧州の債務不安後退を受けて上昇する場面も見られたが、週末の株価急落などを受けて反落した。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は30日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で8,480枚(前週末比39枚増)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で6,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、9月27日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は32万0,203枚(前週32万7,050枚)、売り玉は18万2,517枚(同16万7,085枚)で13万7,886枚買い越しとなり、前週の15万9,965枚買い越しから2万2,279枚買い越し幅を縮小した。USOの買い玉は大口投機家の2.8%(同2.4%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が3万9,930枚(同4万0,132枚)、売り玉は2万0,840枚(同1万6,918枚)で1万9,090枚買い越し(同2万3,214枚買い越し)に縮小した。USOの買い玉は大口投機家の15.0%(同15.0%)を占めている。

### 【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
11/9/26	31.47	10,530,017	38,400	8,867		6,000	11/11
11/9/27	32.37	12,460,599	38,400	8,867		6,000	11/11
11/9/28	31.25	12,778,943	38,400	8,867		6,000	11/11
11/9/29	31.97	13,768,533	38,400	8,867		6,000	11/11
11/9/30	30.49	15,654,971	37,400	8,480		6,000	11/11

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

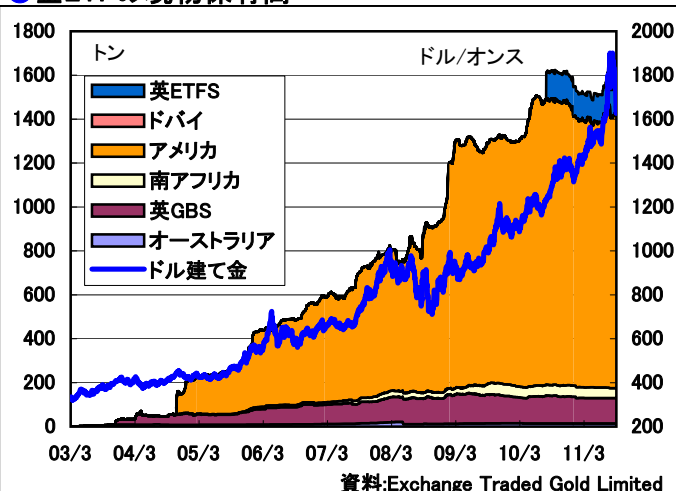
(オーバルネクスト 東海林勇行/10月3日記)

### <免責事項>

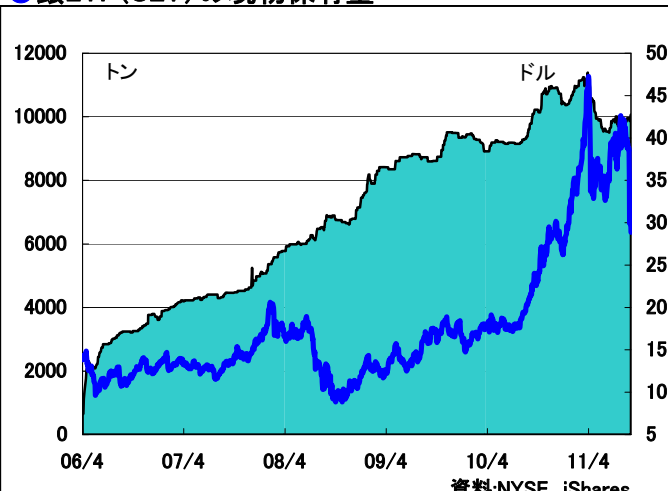
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

## 金ETFの残高は減少

### ●金ETFの現物保有高



### ●銀ETF(SLV)の現物保有量



### ■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、9月28日時点で1543.13トンとなり、前週末比10.30トン減となった。米国で10.29トン、南アで0.01トン減少した。株安、CMEのニューヨーク金の証拠金引き上げによる急落などを背景に換金売りが出た。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比201.37トン増の1万0069.86トンとなった。金急落につれ安となったが、下げ止まりとともに安値拾いの買いが入った。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同1.70トン増の834.32トン、ニューヨーク(コード:SIVR)は同24.71トン減の593.41トンとなった。

### 【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
11/09/22	14.21	115.35	126.23	45.28	1252.21	0.15	1553.44	1,741.50
11/09/23	14.21	115.35	126.23	45.28	1252.21	0.15	1553.44	1,656.80
11/09/26	14.21	115.35	126.23	45.28	1246.76	0.15	1547.99	1,627.45
11/09/27	14.21	115.35	126.23	45.27	1241.92	0.15	1543.13	1,650.70
11/09/28	14.21	115.35	126.23	45.27	1241.92	0.15	1543.13	1,606.95

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(28日現物保有は164.02トン)、米ETFセキュリティーズ(28日31.63トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(23日202.17トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

### 【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
11/09/22	34.92	63,078,751	9,898.8
11/09/23	29.98	97,701,212	9,868.5
11/09/26	29.77	74,282,764	9,868.5
11/09/27	31.17	64,622,121	9,954.8
11/09/28	38.87	56,680,637	10,069.9

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 28日834.32トン、NY 28日593.41トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(23日2,262.62トン)。

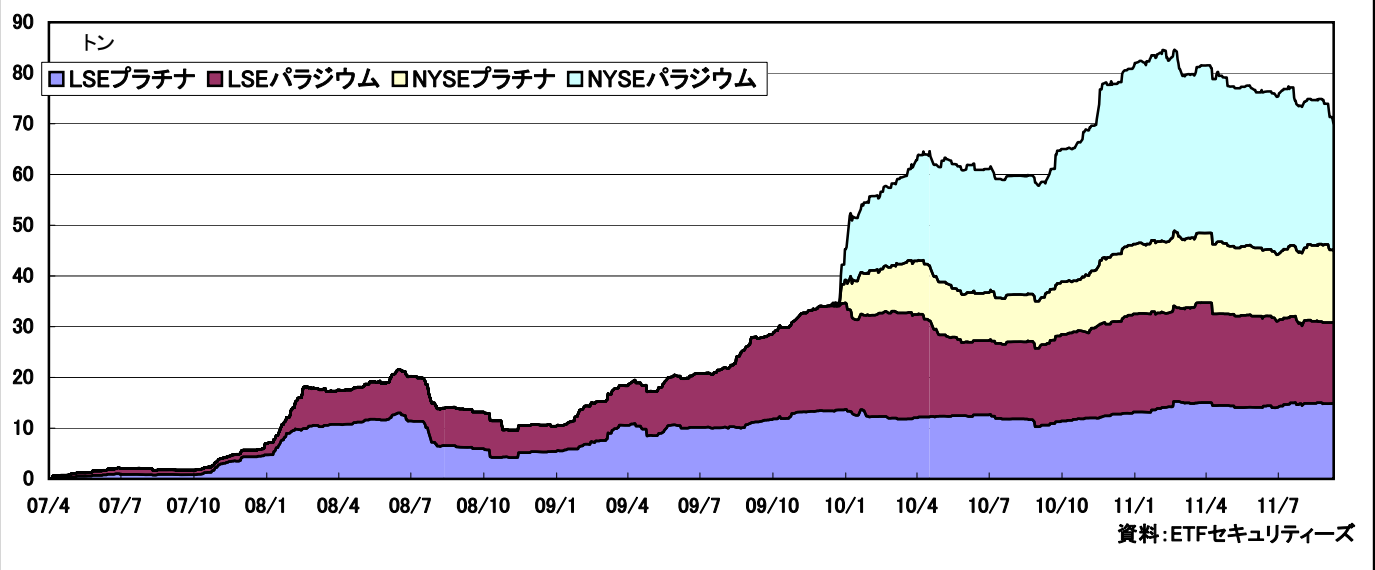
(オーバルネクスト 東海林勇行/9月29日記)

### <免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

NYのPGMのETFの現物保有高は減少

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は28日時点でプラチナが14.89トン、パラジウムが15.95トンとなった。21日からプラチナが0.06トン増加、パラジウムは0.05トン減少した。プラチナは急落後に安値拾いの買いが入ったが、パラジウムは景気の先行き懸念などを背景に売られた。

一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は28日時点でそれぞれ14.16トン、24.79トンとなった。21日からプラチナは1.23トン、パラジウムは2.93トン減となった。リスク回避の売りが出た。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
11/09/22	14.83	16.00	832.63	143.37	14.62	27.09
11/09/23	14.83	16.00	832.63	143.11	14.32	26.17
11/09/26	14.83	16.00	832.63	143.11	14.32	26.17
11/09/27	14.87	15.92	832.63	142.66	14.32	25.55
11/09/28	14.89	15.95	834.32	141.86	14.16	24.79

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。23日はそれぞれ11.09トン、12.95トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/9月29日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。